

令和3年度(2021) 出雲市下水道事業会計予算の概要

1. 予算の概要

出雲市下水道事業は、令和元年度から公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業及び小規模集合排水事業を地方公営企業法の適用事業とし、令和3年度は、企業会計として3年目の運営となります。

本市の下水道事業は未普及解消のための整備を継続して行う必要があるとともに、これまでの整備に要した企業債が多額であるため、一般会計からの補助金及び負担金の繰入が必要な状況にあります。

令和3年度予算の収益的収入では、使用料収入は、継続して整備事業を実施している公共下水道事業での供用開始区域拡大等に伴う増加、その他の事業においては、地域の人口減少等の影響もあり、横ばい若しくは減少傾向にあると見込んでいます。このほか、新型コロナウイルス感染症の影響による減収を見込み、前年度に対し1,800万円の増としています。

収益的支出では、維持管理経費、減価償却費等の固定的な経費が多額に必要な状況ですが、企業債支払利息の減が見込まれることもあり、全体では、前年度に対し約1億1,500万円の減としています。

下水道施設については、未普及地域の解消に向けた取組や老朽化した既存施設の更新等も必要な状況にあります。そのため資本的収支においては、出雲市汚水処理施設整備計画に基づき、公共下水道区域において管渠施設等の整備を引き続き行うほか、老朽化した設備、管渠の改築更新事業に取り組みます。

また、老朽化が進む施設等の適正な維持・更新と事業の平準化を図るため、前年度に引き続き、ストックマネジメント計画、集落排水施設の機能診断及び機能保全計画等の策定を進めます。

2. 業務量

区 分	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減	令和元年度決算
排水戸数(戸)	36,923	36,678	245	35,519
年間総処理水量(m ³)	12,607,000	12,385,000	222,000	12,057,834
一日平均処理水量(m ³)	34,540	33,932	608	32,945

排水戸数は、市の人口動態を踏まえ、公共下水道事業における供用開始区域の拡大に伴う増加や集落排水事業等の減少を見込んでいます。

年間総処理水量は、近年の実績及び排水戸数の動向等を考慮して見込んでおり、全体としては前年度より増加すると見込んでいます。

3. 収益的收入及び支出 (経営活動(汚水処理)のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和3年度 予算(税込)	令和3年度 予算(税抜)	令和2年度 予算(税抜)	増 減	令和元年度 決算(税抜)
下水道事業収益	6,525,000	6,318,470	6,345,264	△ 26,794	6,581,843
営業収益	2,421,079	2,214,551	2,195,966	18,585	2,186,872
下水道使用料	2,271,500	2,065,000	2,047,000	18,000	2,038,555
他会計負担金	148,975	148,975	148,342	633	147,507
その他営業収益	604	576	624	△ 48	810
営業外収益	4,103,721	4,103,719	4,149,298	△ 45,579	4,390,494
加入負担金	12,250	12,250	11,900	350	18,900
他会計負担金	785,087	785,087	830,745	△ 45,658	1,069,052
長期前受金戻入	3,306,310	3,306,310	3,306,624	△ 314	3,171,032
その他営業外収益	74	72	29	43	131,510
特別利益	200	200	0	200	4,477
下水道事業費用	6,280,000	6,109,900	6,224,735	△ 114,835	6,128,098
営業費用	5,261,000	5,127,080	5,144,363	△ 17,283	5,008,753
職員給与費	279,980	279,791	283,306	△ 3,515	269,673
流域下水道管理運営費負担金	808,500	735,000	742,200	△ 7,200	665,776
減価償却費	3,468,483	3,468,483	3,449,470	19,013	3,431,495
資産減耗費	25,900	25,900	30,800	△ 4,900	37,059
その他営業費用	678,137	617,906	638,587	△ 20,681	604,750
営業外費用	1,007,440	971,490	1,069,315	△ 97,825	1,086,580
支払利息及び企業債取扱諸費	796,852	796,852	875,302	△ 78,450	942,659
その他営業外費用	210,588	174,638	194,013	△ 19,375	143,921
特別損失	2,560	2,330	2,057	273	32,765
予備費	9,000	9,000	9,000	0	0
営業利益		△ 2,912,529	△ 2,948,397	35,868	△ 2,821,881
純利益		208,570	120,529	88,041	453,745

令和3年度の純利益は、支払利息等の減により、前年度より88,041千円増の208,570千円と見込んでいます。

【収入】

- 下水道使用料は、公共下水道事業の供用区域拡大に伴う増加が見込めるものの、その他事業区域での人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響による減少を見込み、20億6,500万円を計上
- 他会計負担金は、営業収益で雨水処理負担金約1億4,900万円を、営業外収益で企業債利子償還金及び減価償却費等に対する一般会計負担金等約7億8,500万円を計上
- その他営業収益は、排水設備指定工事店指定手数料、堆肥販売収入等
- 加入負担金は、近年の新規加入の状況から35件分を計上

【支出】

- 職員給与費は、職員33名分の人件費
- 流域下水道管理運営費負担金は、宍道湖流域下水道の維持管理負担金
- その他営業費用は、管渠費、ポンプ場費、処理場費、料金徴収等の業務費、管理事務費等
- 支払利息は、企業債利子償還金及び一時借入金利息
- その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)
- 特別損失は、過年度損益修正損

4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位: 千円)

区 分	令和3年度 予算(税込)	令和2年度 予算(税込)	増 減	令和元年度 決算(税込)
資本的収入	6,781,000	6,667,000	114,000	5,563,769
企業債	3,201,900	3,076,000	125,900	2,400,400
他会計補助金	2,308,083	2,282,341	25,742	2,106,299
他会計負担金	478,129	475,888	2,241	475,045
国県補助金	635,800	625,150	10,650	446,676
工事負担金	136,088	186,621	△ 50,533	131,256
貸付金償還金	21,000	21,000	0	4,093
資本的支出	7,197,000	7,149,000	48,000	5,885,529
建設改良費	2,398,398	2,421,667	△ 23,269	1,295,180
企業債償還金	4,777,602	4,706,333	71,269	4,586,256
貸付金	21,000	21,000	0	4,093
予備費	-	-	-	-
収支不足額	△ 416,000	△ 482,000	66,000	△ 321,760

【収入】

- 企業債は、公共下水道建設事業、改築更新事業及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金を対象として約14億8,900万円、企業債償還元金を対象として資本費平準化債等、約17億1,300万円を計上
- 他会計補助金は、企業債の元金償還に対する一般会計からの補助金
- 他会計負担金は、企業債の元金償還等に対する一般会計からの負担金
- 国県補助金は、公共下水道建設事業及び集落排水施設機能診断等に対する補助金
- 工事負担金は、公共下水道建設事業の受益者負担金及び国等の公共工事に伴う下水道施設の支障移転工事等負担金
- 貸付金償還金は、水洗便所改造資金融資あっせん預託金の償還金

【支出】

- 建設改良費は、公共下水道建設事業、改築更新事業及び集落排水施設機能診断等に係る経費のほか、処理場の機器更新に係る経費及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金
- 企業債償還金は、企業債の元金償還金
- 貸付金は、水洗便所改造資金融資あっせん預託金

[主要建設事業一覧]

(単位: 千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
公共下水道建設事業	1,474,760	・出雲市汚水処理施設整備計画に基づく整備工事 L=7,068m 計24工事
出雲地域	1,387,460	・大津処理分区下原工区管渠工事ほか 計20工事 L=6,562m マンホールポンプ設置5箇所
大社地域	10,300	・杵築処理分区下玄光院工区外管渠工事 L=95m
斐川地域	77,000	・中央処理分区馬役工区管渠工事ほか 計3工事 L=411m

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
ストックマネジメント事業	35,000	・ポンプ場耐震診断3箇所
機能強化工事(LTE化)	10,000	・管渠(農集7箇所) ・処理場(農集3箇所)
改築更新事業	90,900	・管渠更生工事 斐川空港農集101路線ほか、L=1,470m ・異常通報装置更新(特環4箇所)
農業集落排水施設機能診断及び最適整備構想策定	20,000	・施設機能診断(稗原朝山地区ほか、計6地区) ・最適整備構想策定(稗原朝山地区ほか、計3地区)
漁業集落排水施設機能診断及び機能保全計画策定	18,200	・施設機能診断(坂浦地区ほか、計3地区) ・機能保全計画策定(管路施設) (坂浦地区ほか、計7地区)
流域下水道建設負担金	354,300	・宍道湖流域下水道の建設費負担金

(参考)収益的支出の委託料のうち改築更新に関するもの

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
カメラ調査	24,500	農集(中部地区ほか)

5. 補てん財源(留保資金)

(単位:千円)

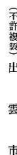
財源内訳	令和2年度末見込額	令和3年度中増加額	令和3年度中減少額	補てん額	令和3年度末見込額
建設改良積立金	120,418	61,199	0	74	181,543
損益勘定留保資金	0	379,378	0	379,378	0
消費税資本的収支調整額	0	36,548	0	36,548	0
当年度純利益	61,199	208,570	61,199	0	208,570
合 計	181,617	685,695	61,199	416,000	390,113
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	36,101				34,517
留保資金残高	145,516				355,596

令和2年度末の留保資金残高は、建設事業の財源不足への補填を行った結果、約1億4,600万円になると見込んでいます。

令和3年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和3年度末には約3億5,600万円になると見込んでいます。

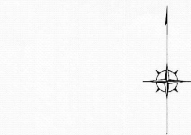


①公共下水道建設事業



令和3年度 出雲市下水道事業 事業箇所図

②その他の事業



漁業集落排水施設
機能保全計画策定（管路）塩津・釜浦

漁業集落排水施設
機能診断（管路）坂浦
機能保全計画策定（管路）西地合・坂浦

漁業集落排水施設
機能診断（管路）十六島・小津
機能保全計画策定（管路）十六島・小津

ポンプ場耐震診断【古川】
（ストックマネジメント事業）

農集カメラ調査（中部）

農集カメラ調査（沖中）

ポンプ場耐震診断【古土手】
（ストックマネジメント事業）

農業集落排水施設
機能診断 矢尾日下

農業集落排水施設
機能診断 馬木古志・神西湖東

農集斐川（荒神谷・今在家・空港）
管きよ更生工事

ポンプ場耐震診断【二部】
（ストックマネジメント事業）

漁業集落排水施設
機能保全計画策定（管路）小田西

農業集落排水施設
機能診断 宇那手船津・稗原朝山
最適整備構想 宇那手船津・稗原朝山

田岐・口田儀中継ポンプ施設
通報装置更新 4箇所

農業集落排水施設
機能診断 飯栗東
最適整備構想 飯栗東

農集カメラ調査（佐田稲田）

公共下水道（ストックマネジメント事業）
ポンプ場耐震診断 3箇所

農業集落排水施設
機能診断 6地区
最適整備構想策定 3地区

漁業集落排水施設
機能診断（管路） 3地区
機能保全計画策定（管路） 7地区

農業集落排水施設
機能強化工事（LTE化） 10箇所

凡 例	
	ポンプ場耐震診断 （ストックマネジメント事業）
	農業集落排水施設 機能診断・最適整備構想策定
	漁業集落排水施設 機能診断・機能保全計画策定
	カメラ調査業務（単独）
	改築更新工事 （管きよ更生）（単独）
	改築更新工事 （機器更新）（単独）